



# 5月の園だより

令和5年 5月1日

目黒区立不動保育園長

今年は暖かい日が続いたり、急に気温が低くなったりと体調管理が難しい新年度となりました。そんな中でも庭に少し出ると気持ちが変わるのか、新入児たちも楽しそうに遊ぶ姿が見られています。

端午の節句に合わせて2歳児～5歳児クラスで鯉のぼりを制作しました。3歳児はお弁当のおかずカップを色とりどりの鱗にして立体的に仕上げました。4歳児は紙皿を使って兜を作りました。5歳児は手作りカレンダーの装飾と鯉のぼりの形になっている布にビー玉を輪ゴムで縛り、染粉を使って絞り染めを行いました。色鮮やかに染めあがった鯉のぼりに手作りの目を付けて、オリジナルの鯉のぼりが出来上がりました。「私はピンク」と出来上がりを楽しみに待っていた子どもたちは、外に泳がせると目を輝かせて「あー泳いでる」と、嬉しそうに見上げていました。5歳児クラスになり、初めての共同制作に子どもたちも満足な出来上がりの方でした。

今年の日頃から少しずつ散歩やリズムなどを通して異年齢活動を取り入れています。行事などにも異年齢で取り組みお世話をしたり、されたりする中で仲間関係を築き、子どもたち一人ひとりが達成感を味わい自信につなげていけるようにしていきたいと思います。

4月末には、全体保護者総会に出席いただきありがとうございました。これからも保護者の皆様に協力をいただきながら園運営を進めていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



3歳児クラス



4歳児クラス



5歳児クラス



## 今月の予定



春の健康診断（全園児）  
春の遠足（4, 5歳児）

0歳児クラス懇談会  
5歳児クラス懇談会

中旬 ・避難訓練（全園児）  
・身体計測（全園児）

\*3歳児室にて16:30～18:00の予定で行います。  
子どもたちの姿や、今年度の保育についてなどお話  
していきたいと思います。



# クラスの様子



## スズラン組（0歳児クラス）

日を迫うごとにクラスの保育士にも慣れ、歌を歌いながらにらめっこをすると笑顔を見せてくれたり、お気に入りの玩具も出来、遊んでいる時に目が合うと微笑み自分が楽しいということを知らせてくれるようになりました。又、子どもたちが入れるくらいのお家に入り「ばー」と顔を出すなどいろいろな遊びを試して楽しんでいます。今後はテラスや庭、散歩にも出掛けて行き、楽しく過ごせる場所を増やしていきたいと思っています。

## チューリップ組（1歳児クラス）

新しい友達の顔をのぞき込んだり、玩具を一つずつ「ハイ」と渡したり嬉しそうに関わる姿がみられるようになってきました。お部屋の中では友達同士「カンパーイ」とコップを合わせたり、おにぎりに見立てたお手玉をおいしそうに頬張ったりしています。庭ではタイヤの出入りをよろけそうになりながらも越えて行ったり、風呂椅子を並べて大人と手をつなぎ渡りきったりする挑戦もしています。一人で黙々と遊びに向かう姿を大切にしながら友達とのやりとりが広がっていきけるようにしていきます。

## タンポポ組（2歳児クラス）

2歳児クラスになっても自分たちで着替えや、手洗い、食事、トイレなど生活の流れを覚えて出来るところはやろうとする姿があります。新しい友達に外に出る時など「手つなごう」と誘い手をつないで庭に出て行ったり、遊びでも#型ブロックなどで「一緒に作ろう」と声をかけ電車やリンゴなどを一緒に作っています。友達と遊ぶ中で保育士と一緒に自分の気持ちを言葉にして伝えながら思いを共有して遊んだり、相手の気持ちにも気付いていけるようにしていきたいと思っています。

## コスモス組（3歳児クラス）

「コスモス組さん」と呼ばれることにも慣れて「ハイ」と嬉しそうに返事をしています。最初は緊張していた新入児の子どもたちもだんだんと慣れてきて、お互い誘い合って遊ぶようになってきました。美容院ごっこや病院ごっこ等では、お客さんと先生等の役割を決めて「こんにちは」「お腹が痛いです」「注射しましょう」等のやり取りを楽しんでいます。一年間友達や保育士と一緒にたくさん楽しみながら過ごしていきたくと思います。

## マーガレット組（4歳児クラス）

外に出ると「氷鬼しよう」「バナナ鬼しよう」と早速鬼ごっこが始まります。片足を出して「鬼決め～、鬼じゃないよ」と歌いながら鬼を決め、鬼になると10数えてから捕まえに行きます。捕まえても残念ながら友達が仲間を助けに来てしまいます。「○○ちゃん、ありがとう」と言って又逃げていきます。友達同士で遊ぶ中でお互いを理解し楽しく遊ぶために一人ひとりが考えたり、ルールを守ったりする事が出来るように様々な遊びの機会や内容を工夫しながら遊んでいきたくと思います。



## ヒマワリ組（5歳児クラス）

新しい友達を迎え、ずっと憧れていた環境で生活出来るようになり、年長の特別な活動が始まりました。日々新しい出来事に目を輝かせながら取り組んでいます。当番活動では「明日のお当番は」と聞くと「○○ちゃんだよ」「僕はいつできるの」と自分の順番が来るのを心待ちにしながら過ごしています。又、困っている友達がいると優しく教えてあげるなど、子どもたちなりに助け合う姿が見られ成長を感じます。これからもヒマワリ組としての自覚を持ちながら仲間関係を深めていき、年下の友達とも交流をしながらよりお兄さん、お姉さん力に磨きをかけていきたいと思っています。